



学校だより

9月号(第549号)

令和3年9月1日

横浜市立すみれが丘小学校

学校教育目標

〈すすんで みんなで れいをつくして がんばりつづけて おもいあって かがやきつづけるすみれっ子〉
～豊かな人間関係の中で、一人ひとりが自分のよさを十分に発揮し、互いに高め合う子を育てます～

児童の安全を最優先に…

校長 栗原 信一



夏休み、そして3日間の臨時休業を終え、元気なすみれっ子が学校へ戻ってきました。やはり、学校には子どもたちの姿が何よりも似合います。

夏休み前の7月20日の朝会では、私から児童へ一つ宿題を出しました。それは、「命を大切にする」ということでした。事故に気を付け、日々、しっかりと手洗いや体温チェックをしてくださいと語りかけました。子どもたちがしっかり励行してくれたためでしょうか、夏休み明け、元気に登校してくる児童の姿を見て、何よりもうれしく

▲ピッカピカの廊下でいよいよ始業！

く思いました。ご家庭の皆様のご協力にも感謝いたします。

学校ではこの夏休み期間中、教職員で協力して、廊下や階段の床磨き、そしてワックス掛けを行いました。整った環境の中、子どもたちも気持ちよく学校生活がスタートできたことと思います。

さて、ご存知のように神奈川県に発令された緊急事態宣言が9月12日(日)まで延長されています。新型コロナウイルス感染症については、デルタ株の置き換わりが進む中で、新規感染者数が急増しており、これまでに経験したことのない感染拡大の局面を迎えています。横浜市の学校関係者の新規感染者報告は、この夏休み期間だけで令和2年度一年間の感染者数を超えたそうです。(令和2年度一年間で755人、令和3年7月21日～8月19日で808人)これらの結果から横浜市では8月一杯を臨時休業とし、学校も9月13日まで分散登校となりました。そして、これを機にiPad端末を各家庭に貸与し、試験的な運用も始めようとしています。ご家庭でのサポートをぜひともお願いいたします。

いよいよ始まった前期後半、学校では十分な感染症対策を講じて教育活動に臨めるよう、教職員で検討を重ねてきました。まずは、日々の感染症対策の再確認が必要です。朝の体温チェックから始まり、手洗い、換気、ソーシャルディスタンスを意識した学習形態、おしゃべりなしの前向き給食、時差登下校、そして教職員による学校施設の消毒の徹底等、児童の安心と安全を最優先に考え、指導の徹底に努めてまいります。ご家庭におかれましても、お子さんへのお声掛けをお願いいたします。尚、学校ホームページでは、今後も重要な情報を適時配信してまいります。こちらも日々、ご覧いただき、ご確認いただければ幸いです。

迷ったときは、「児童の安全を最優先に！」を合言葉に教職員一同、今後の学校運営に取り組んでいきたいと思っております。

コロナ禍の中、まだまだ先の見えない状況が続きますが、地域、保護者の皆様と学校がチームとなり、この難局を一步一步乗り切っていければと思います。

皆様のご理解とご協力を引き続きお願い申し上げます。



▲一人一台のiPad端末